

福竜丸だより

— 都立・第五福竜丸展示館ニュース —

(財) 第五福竜丸平和協会

〒136 東京都江東区夢の島3-2
都立・第五福竜丸展示館内
電話 (521) 8494

昭和二十九年の春のこと

マグロの放射能

第五福竜丸平和協会副会長 松山義夫

いわゆるビキニ事件の起きた頃、私はマグロの研究をやっていた。年令査定の方法論から資源論をやるという意気込みだった。

そこにビキニ環礁でアメリカのやった水爆の灰が散って、その方面から帰ってきたマグロから放射能が検出された。それが報道されたらトタンにマグロが売れなくなった。

私はマグロの筋肉までに放射能が届くにはいくらかの時間がかかることを知っていた。

ともかく、マグロの入荷する市場で、放射能の検査をするようになった。当時は日本には、舶来のガイガー・ミューラー・カウンタ、ローリッツェン線量計というのは僅かしかなく、とても忙しくこの機械はひっぱりだこである。

これでこれはまるごと一匹、材料に頂いて大学に持ち帰り、さっそく解剖した。

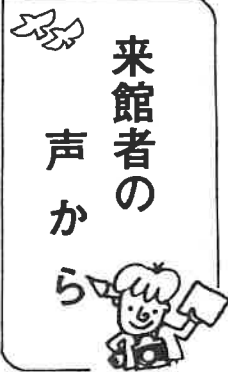
果せるかな汚染は表面だけでなく、肉にも内臓にも放射能はなく、水道で洗えばキレイにとれたので、この船のは外部付着と判り、キレイに水洗して、肉を一キロほど家庭に持ち帰り、家族といっしょに腹一杯いたった。その頃、ジャーナリズムの騒ぎはひどく、寿司屋でマグロの売れない時であった。

しかし、その後、灰の分布はひろく黒潮に運ばれ、内臓からも小魚からも放射能は検出され汚染の範囲の広さに驚いたのは三宅泰雄会長の著書「俊鶴丸の人々」に詳しいし、これらの調査結果は国際会議でも尊重された。

入館者三〇万人に…

展示館への見学者は次第に増え、長崎原爆記念日の前日の八日、開館以来三〇万人を超えました。

来館者の声から



子どもを背に初めてこの展示館を訪れました。第五福竜丸のことは小学生か中学生の時、映画にて知り感動的であったことを覚えていました。今ここに実物を目のあたりに見、想像力を働かせていると夏の暑さがスーとひいていくのを感じます。自分とそして、背中の子と、そして人類の未来のために今何をしなければならぬかを今日もまた強く考えていきたいと思っています。

＊

Y・K

原水爆は二度と使用してはならないと実感。こういう証拠になるものはもっと残すべきだ。後々の世の中のための教訓になるものが夢の島に捨てられていたなんていうのはなさけない。日本は唯一の被爆国だということに日本人は自覚がなさすぎる。

＊

十六才

第五福竜丸被爆の事件は我が国の原水爆禁止運動を盛りあげてきたきっかけになったが、この展示館はあまり多くの人に知られていません。広島・長崎の被爆についてはいろんな所で催しが行なわれていますが、第五福竜丸展示館は残念ながらある本を通じてしか知ることができないでいました。アピールしてほしいと思います。

＊

この展示館に米・ソを始めとする核保有国の代表者をここに連れてきて、この惨げの一部始終を見せてやりたい。

明治学院高二 川岸省人

＊

この展示館に来て、この福竜丸を見ることをずっと願っていました。今、目の前に「被爆船」を見て「核兵器」というもののおそろしさを身近に感じました。ここに来るにあたって何人か学校の友達を誘いましたが、「いそがしい」の一点張りです。

第二回久保山忌句会

お知らせ

▼期日 9月23日(木) 秋分の日

▼句会 午後一時から、江東区文化センター三階

第二研修室(地下鉄東陽町駅下車、江東区役所裏)

▼会費 五百円

▼主催 新俳句人連盟・原爆忌東京俳句大会実行委員会・第五福竜丸平和協会

編集後記

教科書問題が内外でクローズアップされている今、戦前及び戦後に教科書で教育を受けてきた先輩として、戦後教育を問いただす機会がきたと思う。

▽戦争を否定し恒久に平和を希求する日本は、十五年戦争に於て中国・朝鮮の侵略を認め反省し、事実を世代に継承させる責務があると思うが、事実はいかに曲され戦争は美化されようとしている。

▽それだけではなく唯一の被爆国である事実も黒いベールでつつみ隠そうとしている文部省は誰のために教科書をつくらうとしているのであろうか。

▽ある学校では「人間をかせせ」の上映の禁止、又は会場をかさない等の考えられないことが公然とおこなわれている。

▽そのなかで「原爆展」を展示館でおこなった意義は大きいと思う。母も子も足を留めて一枚一枚写真を見つめている姿は平和を求める姿である(も)。



被ばく者のポール・イルスマンさん（58才）。妻のリサさんは62年米国で甲状腺手術後死亡。本人も甲状腺摘出手術を受ける。右手の鋭利な刃が与えられる唯一の薬、甲状腺ホルモン剤。7年前と全く変らない同じ部屋、椅子で。（'81年9月、ロンゲラップ島）

と他のマインシャル人にうわさされていた。しかし、島に残された被ばく者の生活は、うわさは正反對に、医療や食物にもこと欠く不安に満ちたものだった。

●核世界の先端 マインシャル諸島

＜7＞
文・写真
島田興生

島に上陸の数日後から戸籍調べをする。住民の家を一軒一軒訪ね、現在住んでいる人の氏名、年齢を聞きとる。巡航船がやってくるたびに大勢の人間が上陸し、また出てゆくので太平洋の島じまで仕事をする時に欠かせない作業の一つである。しかし、なにしろ小さい島なのでこの作業も二日間で終った。

ロンゲラップ島の一九八一年九月現在の総戸数三十一戸、人口二百人。このうち十五才以下の子どもが百二十三人と幼い子どもの占める割合は非常に高い。これは壮青年層の男女が子どもを老人たちに預け、米軍基地のあるクウェーゼリン島や政府のあるマジュロ島に

出稼ぎに行っているためだった。三十一戸の住宅のほかに、プロテストントの教会、小学校、診療所、共同経営の小さな売店などの「公共施設」が村の中央にかたまっている。

二百人のうち、一九五四年のビキニ水爆の被ばく者は十九人。残りの四十三人のロンゲラップの被ばく者は治療のため病院のあるイバイ島やマジュロ島に移り住んでいた。このため、現在島に残っている被ばく者は、移住した人たちに比べて、軽症だから残っているんだ、と他のマインシャル人にうわさされていた。しかし、島に残された被ばく者の生活は、うわさは正反對に、医療や食物にもこと欠く不安に満ちたものだった。



九月十日、完成試写会がひらかれ、協会からも参加しました。

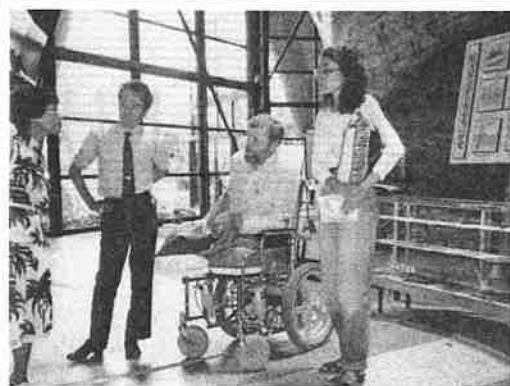
短編アニメーション
カラー十九分

前号のたよりにもお知らせしましたいぬいとみこさん原作の「とびうおのぼうやはびょうきです」が翼プロダクションの製作によりアニメ映画として上映されることになりました。美しいさんごしよの海と平和に暮らしている魚たちの生活を突然おそったおそろしい水爆、魚たちの運命は……。

アニメ映画になった
「とびうおのぼうやはびょうきです」

ビキニ原爆実験で 被ばくした元兵士 スミザーマンさん来館

展示館の八月、写真展・反核コンサートも



広島・長崎・ビキニをくりかえすな——八月の展示館は一段とその願いであふれます。館内の階段の手すりから余裕のある壁面をいっぱいに使って60枚余の被爆写真展が八月中ひらかれ、四千人近い見学者が息をのむように見入りました。また、八日の暑い日曜日には展示館前のクロバーのしげる広場をしました。

八月十八日には、原水爆禁止世界大会に参加した全米退役被爆軍人協会会長のスミザーマンさんが女医のスーザンさんとともに展示館を訪問、自ら兵士として参加した一九四六年七月の第一回・第二回のビキニ原爆実験の原子雲の写真を感慨げに見つめ、福竜丸の「死の灰」を前に二時間あまりにわたって交流、今後の連帯・情報の交換などを話しあいました。

反核運動と俳句

現代俳句協会幹事 浅野道風

核廃絶は人間の抵抗として共通の願いであり、これを俳句という最短詩型文学で反戦・反核の心をどう作品に盛りこんでゆくか非常にむづかしい問題で、多くの俳人が何かをしなければならぬという意志のもとに質の問題を超えて闘ってきた作品は数多くあります。

さきに発表された文学者団体の核廃絶・軍縮声明に俳人の仲間では金子兜太氏・志摩芳次郎氏の二人しか署名していなかったが、これは俳人をこの二人だけに絞ったのが原因と思われる。近く「核戦争に反対する関西文学者の会」が発足されようとしていると聞く、これには俳人では井沢唯夫氏が参画している。

金魚の尾消えゆき雨のなほやまず 二九年 浅野道風

第五福竜丸が被災した二九年に第1回原爆忌長崎俳句大会が開催されて以来今年で第29回を迎えた。京都における原爆忌俳句大会は四〇年に発足、五五年第16回大会を見、現在中止の状態である。広島では開催・中断を重ねて四八年に中断以後なし。

原爆忌関係の著名な俳句集には三〇年「広島」中国新聞社。四四年「ひろしま」広島俳句協会。五三年「日本平和句集」右発行所。五六年「原爆句集」原爆忌東京大会実行委。他多数。この運動を推進する一作家としての「職」を全うするため俳句を棒やゼッケンにして集会や行進に参加したがその主なものを次に掲げます。

核を禁止の声護衛されて五月の空港

妥協なき対話月下の基地のめり核拒否の言葉溢れる八重桜核廃絶声ごうごうと芽木を衝く広島へ草の根汗の手をつなぐ